

道徳だより

大月中学校 No. 4
令和2年 11月6日(金)
文責：道徳推進教師

道徳教育「家庭で取り組む 高知の道徳」

9月のテーマ『自由』と『自分勝手』はちがう」のご記入、本当にありがとうございました。【「自由」や「責任」について考えたことを書こう。】に書いていただいた内容を読ませていただきました。話し合っていたいただいたことを、道徳の授業の中や生活の中で活用させていただきたいと思います。ご協力ありがとうございました。書いていただいた中からいくつかご紹介したいと思います。

- 自分勝手にすれば周りの人に迷惑をかけることになる。
- 自分勝手に行動すると他の人に迷惑がかかるので、周りのことを考えて行動したいです。
- 自由があるということは、責任もあるということ。
- 自由に考えることも大切だが、そのしたことに責任を持つこと。
- 自分さえよければいいではいけない。自分がされて嫌なことは人にはしない。
- 自分勝手とは、みんなのことを考えずにやってしまうことで、もしやっている人がいたらその人に問いかけます。
- 一人ひとりが自由に行動すると、いろいろなことに支障をきたす。
- 「自由」は、決められた範囲の中で自分の好きなことをすること。
「責任」は、自分に与えられた使命。
- 「個」を優先してしまえば「自分勝手」になる。
他者に迷惑をかけず、自分なりに楽しむことが「自由」。
- 自由とは、周りに悪影響を与えない範囲内で自分で判断して行動できることだと思う。
- 自由は、決められた範囲内でやってやっていいことで、責任は、自分に与えられた仕事を全うすること。
- 「自由にやってね」とか言われる時があるかも知れないけれど、「自分中心で自由にやる」というのはちがうなって思う。
- 「自由」は、限度を考え、常識をわきまえた上で行動すること。
「責任」は、しっかりとやり遂げること。

○11月のテーマ 「あたたかい心を とどけよう」

11月は、「家庭で取り組む 高知の道徳」のP38を声に出して読み、p39【周りの人たちに、どんなことができるかな?】を子どもさんと一緒に話し合っって記入してください。



「家庭で取り組む
高知の道徳」

○11月のテーマ

「あたたかい心を とどけよう」

P39に、お子さんと一緒に話し合ったことなどを記入してください。書くところは1つの枠でかまいません。よろしくお願いします。

※記入する期間は、11月6日(金)～12日(木)で、13日(金)までに、各学級担任に提出してください。
※提出していただいた「高知の道徳」は学校で保管させていただきます。

「周りの人たちに、 どんなことができるかな?」

例えば

- ・一人にいる友だちに「一緒に遊ぼう」と声をかける。
- ・何かをしてもらった時に笑顔で、「ありがとう」と心を込めて言う。
など、今の皆さんができそうな、思いやりの心や親切な行いを考えて、書いてください。
よろしく願いいたします。

